

番 号	2-10	受付年月日	令和2年12月4日
件 名	要望書 地域の安全安心に関する 要望	要 望 者	只見町建設業協会 会長 美馬 典昭
紹介議員		付託委員会	経済文教常任委員会

要望全文

令和2年12月4日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

只見町建設業協会
会長 美馬 典昭

要望書 地域の安全安心に関する要望

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年の激しい気候変動環境下において、当協会が地域の守り手として存続しその役割を果たし続けていく為に、次の項目について要望致します。

- ・ 国土強靱化の計画的かつ継続的な推進と事業予算の安定確保
- ・ 担い手3法を踏まえた適切な運用と適正な利潤の確保
- ・ 働き方改革への対応と共に安定的な人材の確保及び持続可能な企業経営の為の支援
- ・ 必要不可欠な除雪作業員の安定的な雇用確保と人材育成の為の予算確保
- ・ 上記項目の実現の為に被災地特例施策（復興経費等）の福島県全域での継続

続いて、八十里越え道路（国道289号）開通を見据えた当地域の課題について要望致します。（別紙資料参照）

- ・ 各集落内における歩道未設置区間の解消と道路改良工事の推進により、歩行者の安全確保と物流及び観光交通路線の確立を図る
（櫛戸、福井、黒谷、大倉、小林地区等）
- ・ 長浜字杉沢地内の雪崩、路面凍結及び急カーブによる交通危険区間の解消
（バイパス道路化、公共工事残土の受入地としての有効活用）

最後に、雪わり街道（国道252号）の春先早期再開通と安全な交通確保及び河川の洪水対策の為、（別紙資料参照）

- ・ 防雪工事の継続的な推進及び経年劣化対策等の維持管理の為の予算確保
- ・ 只見川、伊南川の河川改修及び堆砂除却等の維持管理の為の予算確保

を要望致します。

現状を鑑みると当協会としての自助努力だけでは、到底解決できない状況下にあります。地域の安全安心及び持続可能な地域社会と発展の為に、より一層の国や県への積極的な働き掛けと共に当協会へご指導頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

以上